

JCI TOKUSHIMA 2022年度 事業報告 REPORT



65周年事業



車いすソフトボール



65周年実行委員会
委員長
新居 英大

「継往開来〜輝く個性があふれる未来へ〜」を、スローガンとして 65 周年記念事業・記念式典を開催しました。記念事業では多くの方に足を運んで頂き、モーリー・ロバートソン氏を講師として、地域の抱える課題を解決するインスピレーションを与える内容で講演を行っていただきました。参加していただいた方より、「今後の生活の中で出来ることから実施していきたい」とのご意見もいただき、明るい未来への創造を後押ししてきたかと思えます。記念式典では、四国大学の学生の皆様にスローガンをアート書道で描いていただき、来賓・関係諸団体の皆様に気持ちの籠った有難いお言葉をいただきました。そして、メンバー一同皆様への感謝を伝えるおもてなしを行うことが出来ました。



DE&I推進委員会
委員長
谷田 成吾

誰もが分け隔てなく混合で行える車椅子ソフトボールを通して、多様な人たちが交流する機会を創出する為、中四国初となる車椅子ソフトボールの全国大会を開催致しました。健常者、障がい者、男女や年齢に関係なく集まった人々（ダイバーシティ）が身体能力の度合いによる点数配分のルール（エクイティ）に則りチーム構成され、車椅子ソフトボールという競技でそれぞれの得意分野を活かし、弱点を補い合いながら勝利を目指す（インクルージョン）というDE&I（ダイバーシティ、エクイティ & インクルージョン）を表現した事業となりました。また、体験会に来た方々は大人こども関係なく楽しそうに競技用車椅子に乗っており、楽しい体験を通して意識や認識が変化するきっかけになったと感じております。

JCI TOKUSHIMA 2022年度 例会紹介 REPORT



2月
育LOM例会



3月
(一社) 徳島青年会議所
(一社) 鳴門板野青年会議所
2022年度合同例会



4月
DE&Iについての基本知識
企業が取り組むDE&Iについて



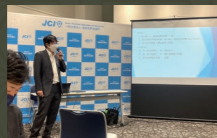
5月
シニア交流例会



6月
COC+R事業を学ぶ



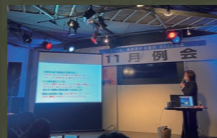
7月
家族例会「SURVIVE」



9月
行列のできるかもしれない
法律相談所〜災害ver.〜



10月
〜心も体も満たす！持続可能な
「パワー」を身につける〜例会



11月
みんなで防災スイッチON

使命を貫き、
明日へ導く
JAYCEE
たれ

一般社団法人徳島青年会議所

Junior Chamber International Japan
徳島市南末広町5番8-8号 徳島経済産業会館2F
TEL.088-623-1478 FAX.088-653-0887
<https://tokushima-jc.or.jp/>



私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



持続可能な開発目標(SDGs)とは、2001年に策定されたミレニアム開発目標(MDGs)の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標です。徳島青年会議所は、民間の青年経済団体の一員としてSDGsの普及啓発活動に取り組んでいきます。

JCI TOKUSHIMA REPORT 2023

先手必翔

使命を貫き、
明日へ導く
JAYCEE
たれ



第67代 理事長 音瀬 直輝

謹んで新春のお慶びを申し上げます。平素より、一般社団法人徳島青年会議所の活動に多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

2023年度の青年会議所活動をするにあたり、How it changed.(いかに変わったか)そして、How it will change.(いかに変わるか)このどちらも示す年であると考えています。

It's always best to start before others do. (他の人たちが始める前に始めるのは常にベストである)という言葉があります。ひと言で表すと「先手必勝」です。これは、まちづくりやひとづくりを行う青年会議所の事業が「先手必翔」で、社会の変革期であろうとも柔軟に対応し、時代の波に負けなかったことを意味します。夢を描き、先手で事業を行い、「多様性と持続可能性がある徳島」の実現に向け、これからも翔け続けます。そして、66年の長きに渡る伝統と先輩諸氏の想いを胸に、同志が相集い力を合やすことで幾多の困難も乗り越える姿をお見せすることを約束します。これらを踏まえ、本年は「先手必翔〜使命を貫き、明日へ導く JAYCEE たれ〜」を基本理念に掲げ、次代に「まち」「ひと」「組織」づくりを引き継げるよう、より一層の精進を重ねてまいります。我々なら、理想を掲げ、使命を貫き、率先してチャレンジし続けることで、より良い明日へ導けると信じています。

結びに、我々の活動に対し、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

一般社団法人 徳島青年会議所



2023年度 組織図

使命を貫き、
明日へ導くリーダー
JAYCEE
たれ



※ 2022年9月時点



message
日本出向者 代表挨拶
黄 文俊

このような重役を賜ることができたのも、徳島青年会議所の皆様の支援、先輩諸氏による功績のおかげと存じます。日本青年会議所の大舞台を活用し、国際連携事業、各国JCI関係推進事業、京都会議、サマーコンファレンス、全国大会開催時の各国会頭のアテンド事業、中国の友好団体と大口取引ビジネスマッチングを遂行していきます。その様々な活動中に国際の機会を通じて、世界から徳島の経済に貢献し、徳島青年会議所のメンバーと一緒に成長したいと思います。最後に、青年会議所は国際の組織です。一番の強みはグローバルネットワークだと思います。その強みを活用して、「修練」「奉仕」「友情」の三つの信条もって、広い世界の舞台でチャンスを探して、一緒に成長をしていくことを約束します。

- (公社) 日本青年会議所
グローバルアライアンス構築委員会 副委員長 黄 文俊
グローバルアライアンス構築委員会 委員 笠井 義生 / 佐藤 雅俊 / 御手洗 遼
総務委員会 室幹事 坂崎 倫太郎
国際アカデミー委員会 委員 岩佐 見弘
地域スポーツ活性化委員会 委員 阿部 一樹 / 戎谷 太郎
対内広報確立委員会 委員 大川 梓 / 林 健太郎
会員拡大委員会 委員 阿部 哲也
- (公社) 日本青年会議所 四国地区協議会
地域の魅力をあまねく発信する委員会 委員長 諏訪 佑輔
地域の魅力をあまねく発信する委員会 副委員長 多田 尚矢 / 水主 幸一
地域の魅力をあまねく発信する委員会 委員 鈴木 善久 / 千里 達彦
未来を超えろ委員会 委員 岩佐 見弘 / 藤川 健太郎
LOM支援委員会 委員 戎谷 太郎 / 矢田 和也
地区大会委員会 委員 赤傘 千裕



message
研修委員長
阿部 哲也

徳島青年会議所は、25歳～40歳までの青年経済人が集い、地域の課題を解決するために知恵を出し合い、議論を重ねることで、発展と成長の機会が多くあります。持続可能な社会や組織を形成するためには、自らが多様性の中に飛び込み、日々研鑽を積み重ねなければなりません。同時に、徳島の未来はあなたの個性と魅力を必要としています。同世代の組織だからこそ、芽生える友情がここにあり。一緒に活動・運動を展開する「JAYCEE」になりませんか?ご入会を心よりお待ちしております。

新入会員募集 !! ▶▶▶



- (公社) 日本青年会議所 四国地区 徳島ブロック協議会
直前会長 音瀬 直輝
監査担当役員 島本 浩司
ブロック大会実行委員会 委員長 豊永 耕大
ブロック大会実行委員会 副委員長 中谷 吉範
ブロック大会実行委員会 委員 赤傘 千裕 / 藤川 健太郎
ブロック防災推進委員会 委員 瀬戸 恵深 / 祖川 嗣朗 / 豊永 真史
ブロックアカデミー研修委員会 委員 阿部 哲也
事務局 委員 近藤 優
財政局 委員 木内 香織

出向者リスト 2023

Loaned staff list

中長期ビジョン



medium-to long-term vision.

60周年中長期計画を継承しながら、新たな4つの価値感のもと捉え直しを行いました。「ひとづくり・まちづくり・組織づくり」という3つの項目と「持続可能性・活性化・進化・多様性」の4つの項目を表にしました。1枚にまとめることで、分かり易さや、目にする機会を増やすことを目的としています。策定して終わりでは無いビジョンは今後、活動の中核を担う為、会員の理解があり、はじめて意味があります。



持続可能性

- 地域のリーダーを育成する
- 住み続けられるまちを目指す
- 地域の中で存在感を高め続ける

活性化

- 人と人との繋がりを活性化させる
- 地域資源の活用と文化を継承する
- 会員の成長によって組織を活性化させる

進化

- 自ら学び行動する人をつくる
- 進化の拠点となるまちを創造する
- 地域を牽引する組織であり続ける

多様性

- 人の多様性を認め、互いに高めあえる人をつくる
- 多様な背景を受け入れるまちを目指す
- 多様性をもって可能性を拡げる